

ち な こ せいかつ 知名っ子の生活

1 登校 (午前7時30分～午前8時までに登校)

- ① 標準服を着て、帽子を赤色にして登校しましょう。
- ② 交通ルールを守り、決められた道(人目の多い道)を通って登校しましょう。
- ③ 友達、地域の人、交通指導の方に進んであいさつをしましょう。
- ④ 登校後は、体育服に着替え、寒い日は、ブレザーを上から着ましょう。



2 学校に着いたら

- ① 先生や友達に元気よくあいさつをしましょう。
- ② 靴はかかとをそろえて靴箱に入れましょう。
- ③ 学習用具を机の中に入れて、係活動・体力づくり・ボランティア活動などに進んで取り組みましょう。
- ④ 雨の日は、傘や雨ガッパをたたんで決められた場所に置きましょう。

3 掃除

- ① 担当場所を、しずかに、時間いっぱいきれいにしましょう。
- ② 終わったら後始末をきちんとし、そうじの反省をして教室へもどりましょう。
- ③ 手洗い・うがいをしっかりと、1校時の授業に遅れないようにしましょう。



4 学習時間

- ① 先生の話や友達の発表は、顔を見て終わりまでしずかに聞きましょう。
 - ② 開始1分前に着席し、チャイムに合わせてあいさつができるように、準備をしましょう。
 - ③ シャープペンシルは使用しません。(シャープペンシルや必要以上のボールペンやサインペンなどは学校に持ってこないようにしましょう。)
 - ④ 指名されたら返事をして立ち、みんなに聞こえるように発表しましょう。(発表するときには、椅子を机の中に入れてません。)
 - ⑤ 授業が終わったら、すぐ次の授業の学習の準備をしましょう。
- ※ 昼休み以外は、校庭に出て遊ばずに次の学習の準備をしましょう。



5 校内での過ごし方

- ① 校舎の中では、右側通行で、静かに歩きましょう。
- ② 来校者には、気持ちの良い先手あいさつをしましょう。
- ③ がじゅまるの木(職員室・校長室前のみ)に登ってもよいですが、安全には十分気を付けましょう。
- ④ 担任の先生の許可なく校外へ出ないようにしましょう。忘れ物を取りに帰ってはいけません。

6 給食

- ① 給食当番は、決まった服装にさと着替えましょう。給食室(コンテナ)への行き帰りは、きちんと整列して静かに歩きましょう。給食当番の人も給食当番ではない人も、マスクをつけましょう。
- ② 当番でない人は、椅子に座って本を読んで静かに待ちましょう。
- ③ 食後の歯みがきは、ていねいにしっかりとしましょう。



7 下校

- ① 標準服をきて、帽子を赤色にして速やかに下校しましょう。担任の先生のいない教室には残れません。
- ② 知らない人に誘われたらしっかり断り、そのことを家の人や先生に知らせましょう。
- ③ 帰宅せず金管バンドの練習に参加する場合は、先生に知らせましょう。
- ④ 夕方は遅くならないうちに、家に帰りましょう。

※ 11月 ～ 2月 (帰宅放送時刻：午後5時15分) (帰宅完了時刻：午後5時30分)

※ 3月 ～ 10月 (帰宅放送時刻：午後5時30分) (帰宅完了時刻：午後6時)

8 その他

- ① 標準服にはネームを付け（ポロシャツは付けなくてもよい）、持ち物には名前を書きましょう。
- ② 体育服を着替えたときは、脱いだ物をきちんとたたんでおきましょう。
- ③ 学校には、勉強道具（学習に必要なもの）以外は持ってきてはいけません。
- ④ 机や棚の中はいつもきれいに整理し、席を離れるときは椅子を机の中に入れておきましょう。
- ⑤ 上履き、下履き、体育館シューズの区別をしっかりとつけましょう。
- ⑥ 集会活動で集合したら、整列し無言で活動の開始を待ちましょう。
- ⑦ 職員室に入るときには、入り口で「〇〇先生に用事があります。入ってもいいですか？」「〇〇の鍵を貸してください。入ってもいいですか。」と言って許可をもらってから「失礼します。」と言って入りましょう。用事が終わったら、出口で「失礼しました。」と言って出ましょう。



9 あいさつや言葉遣いについて

- ① 立ち止まって、相手の目を見て、気持ちのよいあいさつや会釈をしましょう。（先言後礼）
- ② 時と場に応じた言葉、温かい丁寧な言葉で話すようにしましょう。
- ③ 「さん」づけで呼びましょう。相手がいやがるような呼び方はしません。

10 家庭・校外での生活

- ① 宅習時間を決め、予習・復習、日記、読書などを毎日進んでみましょう。（学年×10分+20分）
- ② 忘れ物がないように、時間割やメモ帳をよく見て翌日の準備をしましょう。
- ③ 外出する時には、用事・行き先・一緒に行く友達の名前、帰宅時刻等を家の人に言って出かけましょう。
- ④ 友達同士で物やお金の貸し借りやあげたりもらったりというようなことをしてはいけません。遊びに行くときは、 unnecessary お金を持たないようにしましょう。子どもたちだけでお店に入りません。
- ⑤ カラオケボックスやゲームセンターには、子どもだけでは行きません。
- ⑥ 校区外へは、原則として子どもだけでは行きません。
- ⑦ 道路では、絶対に遊んではいけません。（特にスケートボード、ローラーブレード、ローラーシューズなど）
- ⑧ 自転車で校庭に乗り入れてはいけません。また、お菓子も食べてはいけません。
- ⑨ 危険な場所（がけ・ため池・海の近く）では、絶対に遊ばないようにしましょう。
- ⑩ 交通ルールをしっかりと守り、危険な歩行をしないようにしましょう。
- ⑪ 自転車に乗るときは、交通ルールをしっかりと守り、ヘルメットを着用しましょう（※1・2年生は、道路では乗りません。）
- ⑫ 危険な行動をしません。また、エアガン、レーザーポインター、爆竹などで遊ばないようにしましょう。（条例）
- ⑬ 特別な事情がない限り、友達の家には泊まらないようにしましょう。大人がいない家には、上がりません。
- ⑭ インターネットに接続できる機器は家庭のルールに則って使用しましょう。（21時OFF）

- 服装などのきまり（自分の持ち物には名前を書きましょう。）
- ・ 登下校は、標準服を基本とする。（標準服の代わりにポロシャツも可）
（子どもが体調不良などの場合は、防寒対策をして登校させる。その際、担任の先生にも連絡・相談する。）
 - ・ 子どもたちの服装（体育服）は、汗をかく時期、着替えに白（ワンポイント可）のTシャツを使用してもよい。
 - ・ トレーナー・セーター・ベストなどは、標準服（ブレザー）の下に着用する。
派手でない物を着用し、フード付きのものは着ない。暑くなつて脱ぐときは、トレーナーなどを先に脱ぐ。
冬場は、レギンスを着用してよい。（色は、黒・紺・無地で）
 - ・ 手袋、マフラーは、登下校時のみ着用する。（マフラーは安全面を考慮し、短いものを着用する。）
 - ・ 靴は、白色主体の運動靴、上履きは、上履きシューズとする。靴下は、白を基調としたものをはく。
（ワンポイント可）
 - ・ 寒い日は、体育の時間は、体育服の上からトレーナーなどを着用する。
 - ・ カイロは原則として持ってこない。体調が悪いなど必要な場合は、担任の先生に連絡する。
 - ・ 頭髪の染色・脱色はしない。学習時や視力のえいきょうを考え、前髪は目にかからないようにする。
 - ・ 安全のために、カチューシャはつけない。髪留め、ヘアゴムの色は、黒、紺、茶とする。シュシュも同様にしない。